



テレビ取材が入った中井商店工場の作業風景

お歳暮シーズン目前に

今年も相次ぎマスコミ取材

さあ!!今年もお歳暮商戦へ突入・・・。

師走を目前に控え、今年もお歳暮商戦が近づいてきた。中井英策商店では、今年も昨年並の生産数量であるおよそ三万樽のいずし仕込みがピークを迎えている。

これに伴い、今年もテレビ局や新聞各社、雑誌などマスコミの取材が相次いでいる。中井さんに取材におじゃまする時期になると冬が来る。

ますね」とすっかりお馴染みになったテレビスタッフとの会話が弾んでいる。十月十八日には、北海道テレビ(HTB)の方の人氣番組「イチオシ」の生中継が当社工場から伝えられ、三十分近くにわたって当社

キンキのいずし仕込み最盛期



きんきん新聞

不定期刊

「きんきん新聞」第6号
2011年(平成23年)11月10日発行
発行:(株)中井英策商店
☎(0142)24-2934
メルアド kinki@nakai-shop.com



売れ行き好調で欠品確実な
マツカワのいずし「王鰯ずし」

原料魚不漁でいずしマツカワのいずし品薄だ

予想外の人気で欠品目前に!?

好調売行き「王鰯ずし」

今年春に当社が新発売したマツカワのいずし「王鰯ずし」が好調な売れ行きを続けており、原料魚が不足していることから商品在庫が早くもピンチだ。

「王鰯ずし」は、当社の地元伊達市にある北海道栽培漁業センターで孵化して育てられた高級カレイのマツカワの成魚を原料に、中井英策商店が三年がかりで開

工場の仕込みの様子などが全道に放送された。当日の生中継では、キンキのいずしの生みの親でもある当社中井英光会長がインタビューに答え「道内初

先月はHTBイチオシ生中継も

のキンキのいずしが生まれたいっかけ」などを話していた。この他にも、NHKが当社の新製品マツカワのいずし「王鰯ずし」を取り上げて放送、販売店である伊達市の道の駅担当者もインタビューも交えて紹介された。さらに雑誌では、道内向けの壮年男性向け雑誌で知られる「オ・トン」に当社中井英光会長が「仕事バカ一代」という連載コーナーで、会長の生き様が詳しく紹介された。

今年の秋も当社の工場は取材のカメラの音が響いている。

発した新製品で、肉厚のマツカワカレイの身を当社独自の味付けでいずしにした業界初の画期的な新製品で、伊達市の支援を受けながらの開発が注目されていた。当社では、この春五月に地元道の駅の限定販売を行ってきたが、毎月右肩上がりでの売上げが上昇、この秋になって人気が急増している。しかし、肝心の原料となるマツカワの漁が春に比べて激減、年内の生産が難しい状況となっている。

「今年はずっと販売の予定だったが、予想を遙かに超える人気で、生産が全く追いつかない。原料魚さえ入荷出来れば・・・」(当社社長)と嬉しい悲鳴だ。

なお、中井英策商店では現在、地元道の駅と同社通販の販売を個数制限しており、その間マツカワの漁獲状況を見て出荷の判断を進める方針だ。



お客様と中井商店を ニュースで結びます

「キンキのいずし」でお馴染みの(株)中井英策商店の近況や、新商品情報などをお伝えする「きんきん新聞」が創刊しました!! この新聞は、中井英策商店、「キンキのいずし」などを愛して下さるお客様全ての方々への情報発信の為の新聞です。

どうか、見てやって下さい!笑ってやって下さい!!

(株)中井英策商店 きんきん新聞編集室

これからの出店予定物産展、イベント

イベント	会期	会場
全国美味しいもの大会	11月1日(火)～8日(火)	札幌丸井本店
北のアメ横即売会	11月18日(金)～20日(日)	アクセスサッポロ
全国物産展	11月25日(金)～27日(日)	東京池袋サンシャイン

この秋、あなたの街にもおじやまします！
中井英策商店毎年恒例となった「秋の物産展ツアー」が今年も始まり、早くも後半戦を迎えている。

全道へ全国を回って「いずしの美味しさ」をアピールしている物産展ツアーは毎年、春と秋に全国の百貨店やイベントなどで行われているが、今年当社の秋の物産展は、九月十四日から始まった新潟伊勢丹百貨店での「秋の北海道物産展」からスタート、道内では九月二十二日、帯広藤丸百貨店での「全国美味しいもの大会」から始まった。

その後、旭川、函館、苫小牧、地元伊達市や札幌市、本州では仙台市などでも物産展に参加するなど、開催イベント数、期間ともに過去最高の規模となった。

既に物産展は後半戦に突入しているが、震災の影響などで人出が心配されたが各会場ともに、昨年並みか

11月25日から

ラストは東京池袋3日間

サンシャインで全国物産展



帯広藤丸百貨店物産展にて

秋の物産展ツアー終盤戦へ

今月十八日から三日間 札幌アメ横今年も出店

昨年以上の人出となるなど、我が国全体の「復興」への心理が働き始めたと言えそう。

一方、今年秋の物産展ツアーラストを飾るのは札幌、東京の大都市での三日間。秋の物産展はいよいよ、後半戦から終盤にさしかかっているが、今年の中井英策商店の出店物産展のラストを飾るのは、道内では十一月十八日から二十日ま

で札幌市内厚別区のアクセスサッポロで行われる「北のアメ横・秋の収穫祭」、さらに道外では十一月二十五日から二十七日の三日間、東京都池袋のサンシャインシティで行われる「ニッポン全国物産展」といずれも大都市での開催となること

が正式に決定した。札幌で行われる「北のアメ横」は、同実行委員会が主催して、総合展示場のア

クセスサッポロで行われるもので、昨年に続いて当社は二回目の参加となる。また、東京池袋のサンシャインシティ展示ホールで行われる「ニッポン全国物産展」は、日本商工会議所連合会、経済産業省などが主催して年に一度開催されているもので、出展審査に合格した企業だけが出展できる国のイベントで、当社は初の出店となる。

伊達産ホタテでいずし



伊達産ホタテを使用 390g 炙りホタテいずし

炙りホタテいずし三品種に
三九〇グラム入り来月新発売

中井英策商店と北海道豊浦町のホタテ漁師がタイアップして開発した「炙り

ホタテいずし」が発売三年目を迎えて、好調な売れ行きを続けているが、このほど当社では、新たに地元伊達市の「いぶり噴火湾漁組」の協力を得て、伊達産ホタテの貝柱を使用した「炙りホタテいずし」(三九〇g・小売価格二千二百円)を来

月十二月初旬から新発売する。これは、豊浦町限定販売を続けてきた同製品が、好調な売れ行きを続け、当社の地元伊達市民などから「伊達産ホタテを使いたいずしを作って欲しい」という要望が強くなったことから、地元漁協から原料ホタテの供給を受けて商品化にこぎつけたもので、当面は伊達市の道の駅物産館と当社通販だけの限定販売予定

である。一本の苗木からは、ひと房で三十個位の実をつけた房がいくつも重なるように成長、毎日大量のミニトマトが収穫された。

実りの秋大豊作

当社農園で自社栽培
新製品の主原料に!!



ミニトマトが大豊作となった中井英策商店自社農園



今年もお歳暮はキンキのいずし

お早めのご注文お待ちしております

(株)中井英策商店